特定非営利活動法人 ひらかた環境ネットワーク会議

平成 29 年度 第 1 回理事会議事録

1. 日時：平成 29 年 5 月 10 日(水)　午前 10 時 30 分～11 時 20 分

2. 会場：サプリ村野　環境保全研修室

（特定非営利活動法人　ひらかた環境ネットワーク事務局会議室）

3. 理事総数：16 名

4. 出席者数：出席 16 名(本人出席：10 名、委任状出席：5 名　議決権行使書：1 名)

本人出席：伊丹均、井上祥子、末岡妙子、谷本雅洋、谷口興紀、谷崎利男、豊高勝、渕田太志、丸井晶子、湊澄夫、

ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ参加：中塚賢（監事)、大倉伸之（新理事候補)、柳谷武志（進監事候補）

委任状出席：市山二郎、小出哲男、竹島健次、藤田伸行、渡邊宏二

議決権行使書：増本勝久

5. 議案

第 1 号議案　役員候補者の選任に関する件

第 2 号議案　運営委員任命の件

第 3 号議案　平成 28 年度事業報告書(案)承認の件

第 4 号議案　平成 28 年度活動決算書(案)承認の件

第 5 号議案　平成 29 年度事業計画書(案)承認の件

第 6 号議案　平成 29 年度活動予算書(案)承認の件

6. 議事経過及び結果

(1) 理事が本日の理事会は、定款第 36 条に定める定足数を満たして有効に成立している旨を述べて、開会を宣言した。

(2) 定款第 35 条の規定に基づき、伊丹理事が議長に就任した。

(3) 定款第 39 条第 6 項の規定に基づき、議長が議事録作成人に事務局、議事録署名人に谷崎理事、谷口理事を指名した。

(4) 第 1 号議案「役員候補者の選任に関する件」

枚方市環境部長の異動に伴い阪本理事および川南監事が３月３１日に辞任したので、

新役員候補として下記の２名を上程した。丸井理事が新規役員候補者について説明を行った。その後議長が全員に諮ったところ、全員異議無く原案どおり承認可決した。

＜新理事候補者　大倉　伸之　（枚方市環境部長）＞

＜監事候補者　　柳谷　武志　（枚方市環境部保全課長）＞

(5) 第 2 号議案「運営委員任命の件」

本日理事会をもって全運営委員の任期が満了するのに伴い、議長は上記議案を上程した。原案の運営委員候補者名簿について、丸井理事が概要を説明し、議長が承認を全員に諮ったところ、全員異議無く原案どおり承認可決、運営委員 11 名が任命され、運営委員候補者は全員就任を承諾した。又、運営委員長には丸井晶子が選任された。

＜運営委員　11 名＞

伊丹均(再任)、市山二郎(再任)、井上祥子(再任)、末岡妙子(再任)、竹島健次(再任)、田中靖之(再任)、西原騏一郎（新任)、宮村隆喜(再任)、豊高勝(再任)、丸井晶子(再任)、川南裕（枚方市環境部次長）(新任)

＜運営委員長＞

丸井　晶子(再任)

(6) 第 3 号議案　　「平成 28 年度事業報告書(案)承認の件」

第 4 号議案　　「平成 28 年度活動決算書(案)承認の件」

議長は上記議案を上程し、第３号議案については丸井理事、第４号議案については進藤氏が概要の説明を行った。その後議長が質疑を求めたところ、下記要約の通り質問がなされ、担当者が説明を行った。その後、議長が承認を全員に諮ったところ、全員異議なく原案を承認可決した。

※質疑応答

谷崎理事：中間支援事業費の収入が増えたのはレンタサイクルの輪が広がったのか。

丸井理事：事業収入が増えたのは、他団体のチラシ作製などの支援が主である。

谷崎理事：レンタサイクルのニーズはもっとあるのではないか

末岡理事:当法人事業ではないので、シルバー人材センターが行わなければできない。

谷崎理事：項目を分けてはどうか

末岡理事：レンタサイクルは当団体事業ではなく支援事業であるので、他の団体の支

援と同じである。

谷崎理事：支援なのに収入になるのか

丸井理事：支援事業と収益事業は相反するのではないかとのご指摘だと思う。支援として相談やアドバイス等を行うのは勿論だが、チラシ等の制作物の作成支援も行っている。その際は、民間委託するよりはるかに安く行っている。また支援事業の収入金額には印刷代も含まれている。

(7) 第 5 号議案　「平成 29 年度事業計画書(案)承認の件」

議長は上記議案を上程し、第５号議案については丸井理事が概要の説明を行った。その後議長が質疑を求めたところ、下記要約の通り質問がなされ、該当箇所の修正を行うと説明をした。その後、議長が承認を全員に諮ったところ、全員異議なく修正原案を承認可決した。

※質疑応答

谷口理事：２４ページ 12 項の「・・今年度は３巡目の最終年度・・」となっているが、３巡目は終わったのではないか。

丸井理事：その部分は、「・・３順目を終え・・」に変更する

谷崎理事：Ｓ−ＥＭＳ事業は 10 年経って終了となったのか。

丸井理事：　当初５年は試行期間であったため、あと５年ある。

井上理事：　おひさま発電が今年 10 月に終了となっているが、会計に影響はあるか。

進藤　氏：影響している。次のピコ水力常設の件を計上しているので、予算書の金額にはあまり変化がみられないが、内訳の内容は変わっている。

(8) 第 6 号議案　「平成 29 年度活動予算書(案)承認の件」

議長は上記議案を上程し、進藤氏が概要の説明を行った。また環境教育支援事業の項目は、Ｓ−ＥＭＳと環境教育事業に分けて総会に上程する旨を述べた。その後議長が質疑を求めたところ、下記要約の通り質問がなされ、担当者が説明を行った。その後、議長が承認を全員に諮ったところ、全員異議なく修正原案を承認可決した。

※質疑応答

谷崎理事：セブンイレブン助成金は単年度か。

丸井理事：　単年度である。

7. **その他**（報告、意見交換、今後の行事説明など）

8. **閉会のことば**

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、閉会を宣言した。

（11 時 20 分）

上記の議事の要領及び結果を明確にするために、議長並びに議事録署名人 2 名が、次に記名押印する。

平成 29 年 5 月 10 日

特定非営利活動法人ひらかた環境ネットワーク会議　理事会

議　　長　　伊丹　均　　㊞

議事録署名人　　谷崎　利男　　㊞

議事録署名人　　谷口　興紀　　㊞